

図書館ニュース

2・3月号 (No.214)

市民の本棚／根室市図書館（弥生町2-5） TEL 23-5974・Fax 22-3292 平成26年2月21日発行

「平成25年度 文学賞受賞の本展」開催中！

平成26年2月15日(土)～23日(日) ※展示期間中は、予約受付しています。

＜2月25日(火)より展示・貸出＞

図書館では、今年度最後を締めくくる特集本展として、今年度さまざまな文学賞を受賞した小説やエッセイ、絵本や児童書などを一堂に集めた特集本展を開催しています。

1月に発表になったばかりの第150回芥川賞・直木賞を受賞した『穴』（小山田浩子）や『恋歌』（朝井まかて）、『昭和の犬』（姫野カオルコ）も揃っています。

また、今回は、利用者の皆さんにもっとも人気のあるジャンル「ミステリー」を楽しんでいただくため、毎年発表される『このミステリーがすごい！2014年版』に選ばれたトップ10を併せて展示しています。

この機会に素敵な作品と出会ってみませんか。皆さんのご来館をお待ちしています。



＜3月の本棚＞

「新しい趣味をはじめよう！」

平成26年3月1日(土)～23日(日)

新たな楽しみ、新たな自分を発見できるかも!?



＜臨時休館のお知らせ＞

3月25日(火)～30日(日)

図書館は、蔵書点検・年度末図書館内整理のため、休館いたします。

利用者の皆さんには、ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお祈りいたします。

※図書館がお休みの場合の返却は、入口右手の返却ポストをご利用下さい！

※3月31日(月)は、定期休館日のため、4月1日(火)より開館いたします。

お返し忘れの本はありませんか？

ご自宅に、返却するのを忘れている図書館の本はありませんか？

図書館の本は、市民みんなの財産です。

あなたが返し忘れていた本を、次に読みたい方が待っています。

心当たりのある方は、速やかに図書館へお返し下さい。

返却ポストを利用しても構いません。よろしくお願いいたします。

返却コーナー



平成25年度 「ひなまつりこどものつどい」開催のお知らせ

★と き：平成26年3月1日(土) 午後2時～3時

★ばしょ：図書館 2階集会室

女の子も男の子もどなたでも参加できます。絵本・紙しばいの「読み聞かせ」やかんたん工作では、「紙コップで作ろう！おひなさま」を作ります。もちろん無料です。みんなで遊びに来てね♪

※NWCねむろわんぱくチャレンジ対象事業です。



図書館司書おすすめ～今が旬のイチオシ本！



みなさん、『永遠の0(ゼロ)』（百田尚樹／著）は、ご覧になりましたか？



「娘に会うまでは死ねない、妻との約束を守るために」。
そう言い続けた男は、なぜ自ら零戦に乗り命を落としたのか。
終戦から60年目の夏、健太郎は死んだ祖父の生涯を調べていた。
天才だが臆病者。想像と違う人物像に戸惑いつつも、一つの謎が浮かんでくる。記憶の断片が揃う時、明らかになる真実とは。
涙を流さずにはいられない、男の絆、家族の絆。

【紀伊国屋書店 web 紹介文引用】

現在、売上部数420万部、話題の映画也大ヒット！今回おすすめしたい1冊は、百田尚樹作品『永遠の0(ゼロ)』です。

百田尚樹著作の小説は、図書館においても売れっ子状態。常に予約待ちでいっぱいです。

あの時代を生きた若き青年たちは、なぜ零戦に乗り「特攻」という道を志願したのか。

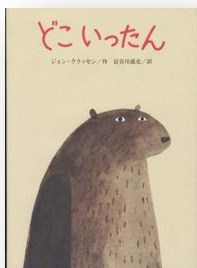
お国を守るため、日本の未来を守るため、そして、愛する家族を守るため、命を削り、一心に訓練を重ね、敵と戦い続ける特攻隊員の姿・・・

68年前の日本で、未来に向かって生きるべき尊い命が失われた現実、そして、哀しみしか生み出すことのない戦争を、私たちは決して忘れてはなりません。

若い世代の人たちにぜひ、読んでほしいおすすめ作品です。

リアリティあふれる『永遠の0(ゼロ)』ならではの感動を、ぜひ体感してみませんか。

お電話でのご予約も承っています。(TEL 23-5974)



毎週金曜日は、夜間開館の日！

夜の図書館で読書やDVD鑑賞を楽しみませんか？ ゆったりとした気持ちで図書館を楽しむことができますよ。

皆様のご来館をお待ちしています★

○毎週金曜日：午前10時～午後8時○

「読書推進 学校等訪問事業」 ～光洋中学校3年生クラスでのひとこま～

先日、「読書推進事業」の一環として、光洋中学校3年生の教室を訪問し、図書館司書による絵本の「読み聞かせ」を行いました。

今回、私たちが用意した絵本は、ユーモアあふれる人気絵本作家、長谷川義史作品の『どこいったん』、『はいチーズ』（中村司書補セレクト）と、詩人 谷川俊太郎の「人との出会い」をテーマにした『あなた』（神内司書セレクト）という絵本です。最初はぎこちなく、緊張感が伝わってくる雰囲気でしたが、中村司書補のユーモアたっぷりの読み聞かせに、教室は「大爆笑」の渦に巻き込まれ、1つの作品の面白さや楽しさを、教室にいるみなさん全員で「共有」出来た素敵なひと時になりました。訪問した私たちにとっても、とても印象深い読書推進事業となりました。

新年度も、たくさんの学校に訪問したいと考えています。

光洋中学校3年生のみなさん、ありがとうございました。

卒業を迎え、高校生になってもぜひ図書館に来て、さまざまな本と出会ってくださいね。

